

「令和5年度国立研究開発法人建築研究所 講演会」を開催 ～最新の研究開発成果をご紹介します～

建築研究所では、研究成果や調査活動の発表を通じて、住宅、建築及び都市の各分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供することを目的として、「令和5年度国立研究開発法人建築研究所 講演会」をつくばカピオホールにて開催いたします。昨年度と同様に会場と同時オンライン配信のハイブリッド方式で行います。

今年度は、特別講演として、早稲田大学理工学術院の嘉納成男名誉教授をお招きし、「建築物を造る過程の計画と管理、数理科学的アプローチの光と闇」と題してご講演をいただきます。

また、当研究所が取り組んでいる研究活動を中心に、各分野における研究開発の最新情報をご紹介します。さらに、会場のホールロビーでは、研究成果等をパネル展示いたします。

1. 開催概要

日 時：令和6年2月22日（木）13時00分～17時10分（開場 12時予定）

*事前登録制、座席自由となっております。ライブ配信あり。

会 場：つくばカピオホール（茨城県つくば市竹園1丁目10-1 1階）

参 加 費：無料

プログラム：次のページをご覧ください。

*本講演会は、建築士会CPD制度の認定プログラムです。

申込方法：参加ご希望の方は、12月22日（金）より下記HP及びQRコードにて事前申し込みをお願いいたします。

<https://www.kenken.go.jp/japanese/research/lecture/r05/index.html>



2. 特別講演

早稲田大学理工学術院名誉教授 嘉納成男 氏

「建築物を造る過程の計画と管理、数理科学的アプローチの光と闇」

プロフィール

早稲田大学理工学部建築学科卒業。
専門分野は建築生産。博士（工学）。
スタンフォード大学客員教授、日本建築学会副会長等を歴任。

1995年、「建築工事における工程計画手法に関する一連の研究」にて日本建築学会賞（論文）受賞。

2023年、「工程計画と管理における数理科学的手法の開発とそのICT化の促進に関する学術的貢献」にて日本建築学会大賞を受賞。

著作・共著に「建築工事における施工シミュレータ：設計BIMと施工BIMとの橋渡し」、「建設プロジェクトにおけるVEの活用」、「ロボットのほん<6>ロボットのための家」等。



3. 一般講演

建築研究所における主な研究成果等、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新の情報をご紹介します。

一般講演一覧

| 演 題 | 担当研究者 |
|--|------------------------------|
| CLT パネル工法建築物の仕様規定ルート創設に向けた検討 | 材料研究グループ 主任研究員 山崎 義弘 |
| 木造耐火構造の基準化に関する取り組み | 防火研究グループ 主任研究員 鈴木 淳一 |
| 木造建築物の重量床衝撃音遮断性能向上技術に関する検討 | 環境研究グループ 上席研究員 平光 厚雄 |
| 公的統計マイクロデータを活用した推計手法の新展開 ～共働き子育て世帯、空き家、災害リスク地域人口を捉える～ | 住宅・都市研究グループ 主任研究員 中野 卓 |
| 杭撤去による地盤の緩みを微動探査から推定する可能性 | 構造研究グループ 上席研究員 新井 洋 |
| 津波シミュレーションと津波波源モデルの構築 | 国際地震工学研究センター 上席研究員 藤井 雄士郎 |
| 木造家屋の水害による損傷状況と作用する外力に関する考察 | 材料研究グループ長 榎本 敬大 |
| 被災地調査にもとづく浸水被害を受けた住宅の復旧方法に関する研究 | 建築生産研究グループ 主任研究員 渡邊 史郎 |

4. パネル展示

会場ロビーでは、パネルを展示しております。

パネル展示一覧

| パネル内容 | 担当研究者 |
|--|--------------------------|
| ディープラーニングによる学校体育館の被災度判定 | 構造研究グループ 上席研究員 森田 高市 |
| CLT を母材とする鋼板挿入ドリフトピン接合部の設計法 | 構造研究グループ 主任研究員 中島 昌一 |
| 昼光を考慮した HMD 型仮想現実によるオフィス作業の光・視環境評価法の開発と国際的展開 | 環境研究グループ 研究員 佐野 智美 |
| 火災時のエレベーター利用避難のための群集制御に関する研究 | 防火研究グループ 主任研究員 峯岸 良和 |
| 木材を利用した建築空間の火災性状 | 防火研究グループ 主任研究員 野秋 政希 |
| エレベーター釣合おもり部分への層間変形角導入実験 | 建築生産研究グループ 主任研究員 沖 佑典 |
| 非構造部材の耐震性の向上に伴う環境負荷の削減に関する基礎研究 | 建築生産研究グループ 研究員 八木 尚太朗 |
| 住居費に対する負担感の地域性に関する研究 | 住宅・都市研究グループ 研究員 今野 彬徳 |
| 国際地震工学研修の取り組みと人材育成の効果 | 国際地震工学センター長 芝崎 文一郎 |

※ 内容については変更する場合がありますので、予めご了承ください。

(内容の問合せ先)

国立研究開発法人 建築研究所

企画調査課 田代

電話 029-879-0644

E-mail kouenkai@kenken.go.jp